

ID: Ca-BC310340-Ink30-PGBK-2PK /
Ca-BC311341-Ink30-C-2PK / Ca-BC311341-Ink30-M-2PK
Ca-BC311341-Ink30-Y-2PK / Ca-BC311341-Ink30-3CL
Ca-BC310311340341-Ink30-4CL



ベルカラー
Bell Collar

スマートカートリッジ専用詰め替えインク

CANON BC-365/366/360/361/345/346/340/341/310/311 シリーズ用

(同色 2 本セット・カラー 3 色セット・4 色セット)

取扱説明書 (はじめにお読みください)

⚠ 重要

本製品を使用するためには、別売りのスマートカートリッジと純正カートリッジの両方が必要です。
必ずご使用前に本取扱説明書をお読みください。

取扱説明書はベルカラー公式サイトからダウンロードできます

URL : <https://www.bellcollar.com/>

※上記 URL にアクセスして、インク・トナー型 番又はプリンター型番で該当商品を絞り込み、ご利用ください。

商品について

ご購入いただいた商品によって同梱物が異なります。本製品に対応するインクカートリッジの型番とプリンターは、下記の表よりご確認ください。

インク型番	対応するプリンタ
BC-310、BC-311、BC-310+BC-311	MP493、MP490、MP480、MP280、MP270、MX420、MX350、iP2700
BC-345、BC-346、BC-345+BC-346	TS203、TS3130、TS3130S、TS3330、TR4530
BC-340、BC-341、BC-340+BC-341	MG4230、MG4130、MG3630、MG3530、MG3230、MG3130、MG2130、MX523、MX513、TS5130、TS5130s
BC-360、BC-361、BC-360+BC-361	TS5330、TS5430
BC-365、BC-366、BC-365+BC-366	TS3530

本インクは、純正インクの色合いと異なる場合があります。純正の色合いに近づけておりますが、用紙等の印刷条件により変わる場合もあります。本書では BC-310+311/BC-345+346/BC-365+366 のイラストを用いて説明をしておりますが、型番や入荷時期によって商品の形状やデザインがイラストと異なる場合があります。また、改良等により商品の形状やデザインが変わる場合がありますが、品質等に影響はありません。

ID: Ca-BC310340-Ink30-PGBK-2PK /
Ca-BC311341-Ink30-C-2PK / Ca-BC311341-Ink30-M-2PK
Ca-BC311341-Ink30-Y-2PK / Ca-BC311341-Ink30-3CL
Ca-BC310311340341-Ink30-4CL

各商品の同梱物について

同色 2 本セットをご購入の場合

●インクボトル



顔料ブラック / マゼンタ / シアン / イエロー
のいずれか 1 色 30ml×2 本

●取扱説明書 2 枚 (両面印刷) ●手袋 2 枚



カラー 3 色セットをご購入の場合

●インクボトル



マゼンタ / シアン / イエロー 30ml× 各 1 本

●取扱説明書 2 枚 (両面印刷) ●手袋 2 枚



4 色セットをご購入の場合

●インクボトル



顔料ブラック / マゼンタ / シアン / イエロー
30ml× 各 1 本

●取扱説明書 2 枚 (両面印刷) ●手袋 2 枚



使用上の注意と保管について

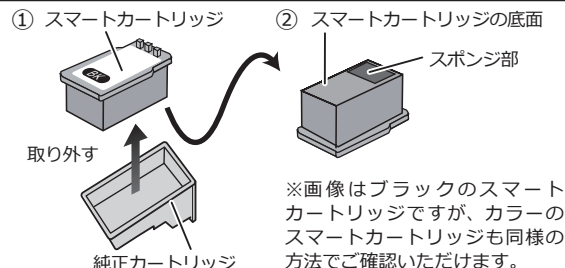
- ・ご使用前に必ずこの取扱説明書を読んで正しく作業を行ってください。
説明内容と違った使い方をすると、印刷不良やプリンターの故障の原因となる恐れがあります。
- ・インクボトルは開封後はキャップを固く締めてください。スマートカートリッジやインクボトルを保管の際は、直射日光の当たる場所を避け、冷暗所に倒れないように保管してください。
- ・インクボトルは開封後 1 年以内にご使用ください。
- ・他社製の詰め替えインクやリサイクルインク等との混合は絶対にしないでください。印刷不良やプリンターの故障の原因となります。
なお、純正カートリッジとの混合は問題ありません。
- ・純正カートリッジやスマートカートリッジを取り扱う際は、新聞紙を敷き、付属の手袋を着用してください。
インクが手に付くと落ちにくいのでご注意ください。
- ・不用意に純正カートリッジ、スマートカートリッジを強く振ったり、逆さまに持ったりしないでください。
- ・皮膚などにインクがついてしまった場合、時間が経つと落ちにくくなります。すぐに石けんや水で洗い流してください。
- ・詰め替える時にインクがこぼれ、周辺が汚れる場合があります。ティッシュペーパー等をご用意ください。
純正カートリッジやスマートカートリッジにインクが付着した場合、水を含ませたティッシュペーパーで簡単に拭き取ることができます。
- ・お子様の手の届かない場所に保管してください。万一、誤ってインクを飲み込んだ場合は、水を飲ませてください。また、目に入った場合は、こすらずに水でよく洗う等の処置をしてください。その後、すぐ医師の診察を受けてください。

BC-365 / BC-366 / BC-345 / BC-346 / BC-310 / BC-311 / BC-360 / BC-361 / BC-340 / BC-341 共通 スマートカートリッジのインク切れ確認方法 / 詰め替えインク使用時のQ & A

スマートカートリッジのインク切れ確認方法

スマートカートリッジを使用中に印字不良が起こった場合、インク切れの可能性もしくはプリントヘッドの目詰まりの可能性が考えられます。まずは、以下の方法でインク切れの確認を行ってください。

- ①スマートカートリッジを純正カートリッジから取り出します。
- ②スマートカートリッジの底面のスポンジが露出した部分（スポンジ部）が乾いていればインク切れの状態ですので、取扱説明書の「スマートカートリッジへのインクの補充方法」をご参照の上、スマートカートリッジへインクを補充してください。
- ③スマートカートリッジの底面のスポンジ部が湿っていれば、まだインクが残っている状態です。この状態でかすれが出る場合は「プリントヘッドの目詰まり解消法」をお試しください。



スマートカートリッジ専用詰め替えインク使用時のQ & A

このQ&Aは、代表的なCANONプリンターで確認した対応を記載しています。
お使いのプリンターによってはQ&Aの対応が変わることがありますので、プリンターの取扱説明書をご確認ください。

Q1. 印刷がかすれる。色が出ない。

A1. 以下のことを順番にお試しください。

- ①純正カートリッジを取り外し、スマートカートリッジを上から押して、奥までしっかりと入っていることを確認してください。
※スマートカートリッジを奥まで押し込んで、上面が純正カートリッジから1~2mm程度浮いた状態となりますが、問題ありません。
- ②スマートカートリッジのスポンジが濡れていないときはインクがなくなっています。取扱説明書の「スマートカートリッジへのインクの補充方法」をご参照の上、スマートカートリッジへインクを補充してください。
- ③この取扱説明書の「プリントヘッドの目詰まり解消法について」の「⑤目詰まりを確認する」を行い、シミ跡が出ない場合は目詰まり解消法を行ってください。
※改善が見られるまで何度か繰り返してください。上記の操作を行っても印刷不良が改善しない場合は、プリントヘッドの不具合や寿命が考えられます。お客様の使用環境によってプリントヘッドの耐用年数は異なります。このような場合は純正カートリッジの交換が必要です。

Q2. インクを補充したスマートカートリッジがプリンターに認識されない。

A2. 以下のことをお試しください。
カートリッジのコンタクト部分を清掃し、プリンターの取扱説明書を参考に取り付け直してください。

Q3. スマートカートリッジにインクを補充したが「インクがなくなっている可能性があります」「インクがなくなりました」と表示され印刷ができない。

A3. スマートカートリッジは、使用してインク切れとなった純正カートリッジをケースとして使用することから、インクの補充後もインク切れのエラーが出ることがあります。この取扱説明書の「スマートカートリッジへのインクの補充方法」の「⑥インク切れのエラーを消す」を参考に、インク残量を検知する機能を無効化してご使用ください。
※上記をお試しいただき、改善されないようであれば、注文番号、プリンターの型番と購入日を添えて弊社サポートまでご連絡ください。

Q4. ストップ（リセット）ボタンを長押ししても、インク残量検知機能を無効化することができません。

A4. インク残量検知機能の無効化は、インク切れ状態となってインク切れランプが点滅している時にストップボタン（リセットボタン）を長押しすることで行うことができます。
インク切れランプが点滅でなく点灯しているときは、インクが少なくなっていますが、まだ印刷可能な状態です。このときにはストップ（リセット）ボタンを押してもインク残量検知機能を無効化することができません。しばらくこのまま印刷を続けることで、いずれインク切れの状態となりランプが点灯から点滅にかわります。そのときに改めて、ストップ（リセット）ボタンを長押しして、インク残量検知機能を無効化してください。
※TS3530 / TS3330 / TS3130等の一部の機種では残量検知機能が無効化後も、ランプが点滅したままの場合がございますが、問題ありません。

Q5. 「廃インクタンクがいっぱいになりかけています」「インク吸収体が満杯に近づきました」のエラーメッセージが表示される。

A5. このエラーメッセージは、スマートカートリッジの故障ではありません。プリンターの累計印刷枚数が多くなりインク吸収体の吸収量が限界に達すると、プリンター内部のインク漏れを防ぐためにこのエラーメッセージが表示されます。
このエラーの段階では継続印刷可能ですが、間もなく「廃インクタンクがいっぱいになりました」「インク吸収体が満杯になりました」のメッセージに変わり、印刷が行えなくなります。その場合は、インク吸収体の交換が必要になりますので、プリンターの取扱説明書に従ってインク吸収体の交換をメーカーにご依頼ください。

Q6. インクがなくなった色から、1色ずつスマートカートリッジへインクを補充できますか？

A6. 純正カートリッジ、またはベルカラー製のスマートカートリッジとの併用であれば問題ありません。
インク切れとなったスマートカートリッジのみインクを補充して印刷をしていただくことが可能です。

Q7. インクを補充することで、同じスマートカートリッジは何度でも使用できますか？

A7. スマートカートリッジ内部のインクが少なくなりましたら、スマートカートリッジ専用詰め替えインクを補充してご使用いただくことが可能ですが、補充用インクボトル1本分（30ml）のインクの補充後は、新しいスマートカートリッジへ交換をしてください。インクボトル1本分（30ml）補充後も同じスマートカートリッジを継続して使用した場合、スマートカートリッジ内部のスポンジにインクが浸透せず、印字不良等のトラブルの原因となる場合がございます。

互換インクの専門店「ベルカラー」カスタマーサポート



✉ メール : support@bellcollar.com
🕒 営業時間 : 10:00 ~ 12:00 / 13:30 ~ 16:00
(土日、祝祭日を除く)

※お問合せをいただく場合は
必ず注文番号・注文時のお名前をお伝えください。

スマートカートリッジへのインクの補充方法

スマートカートリッジ内部のインクが少なくなりましたら、スマートカートリッジ専用詰め替えインクを補充します。インク補充のタイミングの目安は、取扱説明書「スマートカートリッジのインク切れ確認方法」をご参照ください。ここではブラックのスマートカートリッジのイラストを使って説明していますが、カラーのスマートカートリッジも同様の方法でインクの詰め替えが可能です。

準備するもの

●インクボトル

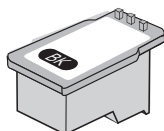


●付属の手袋



●スマートカートリッジ

(純正カートリッジへ装着した状態のもの)



その他、ご家庭でご用意いただくもの

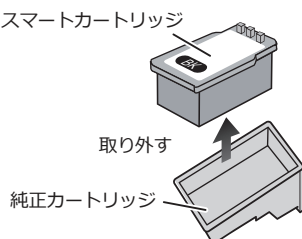
●新聞紙

●ティッシュペーパー

※インク補充の際は手袋を着用し、新聞紙を重ねた上で作業を行ってください。

1 スマートカートリッジを純正カートリッジから取り外す

インクを補充するスマートカートリッジを、純正カートリッジから取り外します。



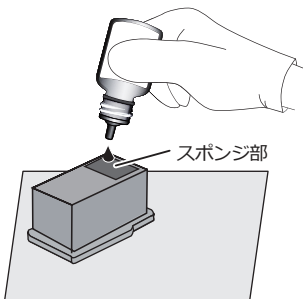
2 スマートカートリッジにインクを補充する

スマートカートリッジの底面を上に向け、スポンジ部にインクを目薬のように垂らし、補充をします。

この時、スマートカートリッジ上面の空気供給穴はテープ等で塞がないようにしてください。

(空気供給穴が塞がっている場合、

インクがスポンジに浸透しません。) インク補充の際は、下記の表を目安として、スマートカートリッジ内部のスポンジへインクが浸透しているか確認をしながら補充を行います。



※インクの補充途中に空気供給穴からインクが漏れる場合がありますので、必ず新聞紙を重ねた上でインクを補充してください。

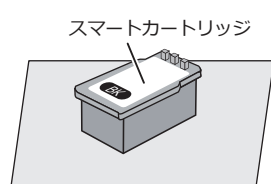
※インクの補充途中に、空気供給穴からインクが漏れる、またはスマートカートリッジ内部のスポンジにインクが浸透しない状態となりましたら、十分にインクが補充されている状態のため、インクの補充を停止してください。

1 回のインク補充量目安

	インク 補充量の目安	インク補充後の カートリッジの重さ
BC-310/345/365 (ブラック)	約 10ml	約 24g
BC-311/346/366 (カラー)	各色 約2ml ~ 3ml	各色 約8 ~ 9g
BC-340/360 (ブラック)	約 15ml	約 30g
BC-341/361 (カラー)	各色 約3ml ~ 4ml	各色 約10 ~ 11g

3 インクをなじませる

スマートカートリッジの底面を下にして、新聞紙の上に置き、20 分程放置して、インクをなじませます。

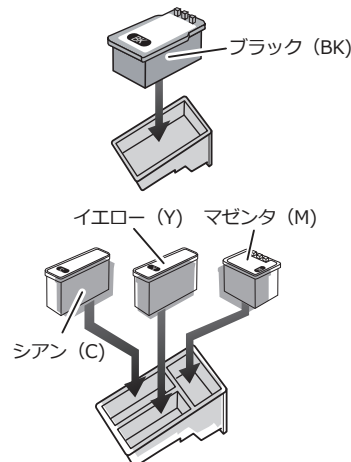


4 スマートカートリッジを取り付ける

スマートカートリッジを純正カートリッジに入れます。

※マゼンタ (M) は 3 つの突起が外側になる向きで入れます。シアン (C)、イエロー (Y) の取り付け位置を間違わないようにご注意ください。

※スマートカートリッジを奥までしっかりと押し込みます。(奥まで入れてもスマートカートリッジの上面が 1 ~ 2mm 程度浮いた状態となります。) 奥まで入っていないと印刷不良の原因となるのでご注意ください。



5 プリンターにカートリッジをセットする

カートリッジをプリンターにセットします。

6 インク切れエラーを消す

使用済みの純正カートリッジをケースとして使用しているために、スマートカートリッジへ十分にインクを補充した場合も、インク切れやインク不足のメッセージが表示されたり、インクランプの点滅・点灯が発生します。インク切れのメッセージが表示されたり、インクランプが点滅して印刷の実行ができない場合は、下記の操作で、インク残量を検知する機能を無効にすることにより印刷が可能となります。

- ① 操作パネルのストップボタンまたはリセットボタンを 5 秒以上長押しします。
- ② エラーメッセージが消えれば、インク残量検知機能が無効となり印刷ができます。

⚠ 注意

- ・「インクが少なくなっています」と表示されている（インクランプが点灯している）場合は、そのまま印刷を継続し、「インクがなくなりました」等のインク切れのエラーメッセージが表示された（インクランプが点滅した）タイミングで残量検知機能無効化の操作を行ってください。
- ・TS3530 / TS3330 / TS3130 等の一部の機種では残量検知機能の無効化後も、インクランプが点滅したままの場合がございますが、問題ありません。
- ・残量検知機能の無効化は、プリンターからカートリッジを取り外すと解除されるため、カートリッジを再セットした後は再度残量検知機能無効化の操作を行ってください。

7 クリーニングと印字テストをする

インクを補充したスマートカートリッジの取り付け後、下記の手順を行います。

- ① プリンターの電源を ON 後、ヘッドクリーニングを行います。
- ② ノズルチェックパターンを印刷し、正常な画像が表示されることを確認します。

プリントヘッドの目詰まりについて

プリントヘッドの目詰まりの原因について

プリントヘッドの目詰まりは、プリンターの使用頻度や設置している環境など様々な要因が影響します。

目詰まりが発生する原因の一例として下記があります。

1 目詰まりの原因 1

スマートカートリッジを開封後、インクを補充しない状態で 1 年以上の日数が経過している場合、インクが劣化している可能性があります。

2 目詰まりの原因 2

下記の状態で 10 日以上経過した場合、プリントヘッドが乾燥し目詰まりを起こす可能性があります。

- ・印刷を行わない状態
- ・カートリッジをプリンター本体から取り外した状態

プリントヘッドの目詰まり解消法

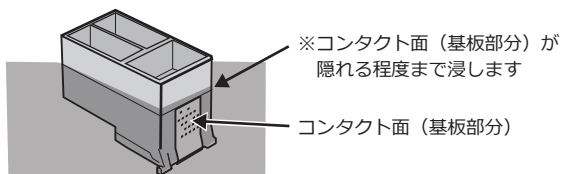
「プリントヘッドの目詰まり解消法」を行う場合、あくまでも自己責任の範囲内で行ってください。

1 スマートカートリッジを取り外す

純正カートリッジからスマートカートリッジを取り外します。

2 お湯に浸す

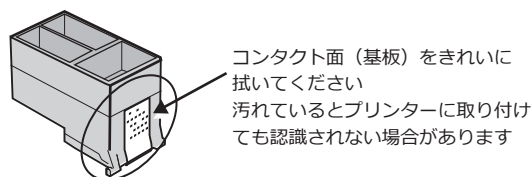
中身を取り出した純正インクカートリッジを 50℃前後のお湯にコンタクト面（基板部分）が隠れる程度まで浸し、30 分ほど待ちます。



3 プrintヘッドを拭く

お湯からインクカートリッジを取り出し、インクカートリッジに付着した水分をティッシュなどで拭き取ります。プリントヘッドやコンタクト面は傷つけぬよう丁寧に拭いてください。

※インクカートリッジに付着した水にはインクが含まれています。手や衣服に付かないように注意してください。



4 スマートカートリッジを取り付ける

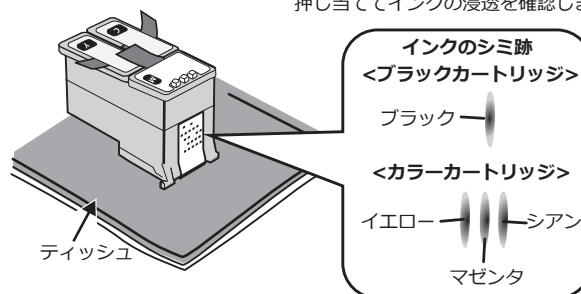
純正カートリッジにスマートカートリッジを再び取り付けます。

※マゼンタは 3 つの突起が外側になる向きで入れます。シアン、イエローは取り付け位置を間違わないようにご注意ください。

5 目詰まりを確認する

畳んだティッシュの上に、プリントヘッド部分を押しつけインクが浸透しているかシミ跡を確認します。シミ跡が全く出ない色があれば、再び最初から作業を繰り返します。

プリントヘッドに、ティッシュを軽く押し当ててインクの浸透を確認します



6 プリンターに取り付けて確認する

ティッシュに全ての色が付着することを確認できたら、プリンターへインクカートリッジを装着し、クリーニングを行った後にノズルチェックパターン印刷を行います。

※残量検知機能の無効化は、プリンターからカートリッジを取り外すと解除されるため、カートリッジを再セットした後は、取扱説明書の「スマートカートリッジへのインクの補充方法」の「⑥インク切れのエラーを消す」を参考に、再度残量検知機能無効化の操作を行ってください。

プリントヘッドの目詰まり予防法

プリントヘッドの目詰まりを予防するために、ノズルチェックパターンの印刷を 7～10 日に 1 回は行っていただくことをお勧めします。

ノズルチェックパターンを印刷して欠損やかすれ等があれば、クリーニングや強力クリーニングを行うことで、目詰まりの予防となります。

※この目詰まりが解消法を 1 回お試しくださいでも印字不良が解決しない場合でも、何回か行っていただくことにより解消する場合があります。何度も連続して繰り返しクリーニングを行うことは、インクの消費も大きいためおすすめできません。目詰まり解消法を行ったインクカートリッジをプリンタに装着し、クリーニングを行ったあと、一晩放置していただき、翌日再度ノズルチェックパターンをお試しいただくことにより、印字不良が解消する場合もございますのでお試しください。